

46 江戸時代に入ると、たくさんの人々が伊勢神宮に参詣する「お蔭参り」の現象が起こり、村の境界や鎮守の森に灯笼「お蔭灯笼」を建てました。「お蔭灯笼」が市内唯一残っている神社はどこでしょうか？



- ①阿遅速雄神社 ②古宮神社 ③横堤八幡宮 ④鶴見神社

47 鶴見区内には、小学校が12校ありますが、平成22年に開校された鶴見区で一番新しい小学校はどこでしょうか？

- ①みどり小学校 ②焼野小学校 ③茨田小学校 ④鶴見南小学校

48 災害時避難所にもなる小学校(12校)、中学校、高等学校は、鶴見区内に合わせて何校あるでしょうか？

- ①15校 ②20校 ③25校 ④30校

49 今から約6000年前、鶴見区は河内湾の海の底にありました。昭和40年(1965年)に城東配水場の地下からある生き物の化石が出土しています。ある生き物とは何でしょうか？

- ①イルカ ②クジラ ③ペンギン ④ナウマンゾウ

50 鶴見区の由来にはいくつかの諸説がありますが、そのうちのひとつに、「鎌倉時代、『〇〇』(人物)は富士の裾野で鶴を捕まえ、金の短冊をつけて放し、この地に住み着き、その鶴を見物にくる人が多かった。」と言われています。『〇〇』に入るその人物は誰でしょうか？

- ①源義経 ②平清盛 ③後鳥羽上皇 ④源頼朝

51 鶴見区にはいくつかの旧街道があります。昔、野崎観音へお参りに行く陸路として使われていた街道は何街道でしょうか？

- ①古堤街道 ②熊野街道 ③鶴見街道 ④花博街道

52 鶴見区内にはいくつかの旧街道があります。そのうち「放出街道」や「剣街道」とも呼ばれていた街道は、何街道でしょうか？

- ①古堤街道 ②熊野街道 ③中高野街道 ④旧野田街道

53 明治18年(1885年)、集中豪雨から始まった淀川大洪水の被害は、淀川が決壊したことにより被災者27万人を超える事態になり、現在の鶴見区あたりは泥で覆われていました。この危機に立ち上がった「治水翁」とよばれた大橋房太郎は、『〇〇川』をはじめ、六郷川、寝屋川の3つの治水事業を生業で成し遂げました。『〇〇川』とは何川でしょうか？

- ①恩智川 ②長堀川 ③大川 ④淀川

54 「治水翁」とよばれた大橋房太郎が初代村長を務めた村の名前は何か？

※明治22年(1889年)に放出村と下辻村が、合わさった村

- ①今津 ②榎本 ③放出 ④横堤

55 昔、茨田地域では、レンコン栽培が盛んで、『〇〇』という栽培者の組合がありました。「〇〇」に入る組合名は何でしょうか？

- ①レンコン仲間 ②ハス仲間 ③チームレンコン ④ハスグループ

56 鶴見区は、かつて田畑が多く、農家の多くがある生き物の飼育を副業にしていました。その生き物を使ったすき焼きは名物料理になり、また、剥製の輸出が日本一になったこともあります。ある生き物とは何でしょうか？

- ①鳩 ②アヒル ③鴨 ④鶉

57 鶴見区を横切る寝屋川に架かる『〇〇橋』は、かつて「中の橋」と呼ばれる板橋で昔の旧下辻村と旧放出村を結ぶ交通の要であり、京都から高野山にいたる街道に使われていました。昭和5年鋼橋になり、現在の名前に改められました。その橋の名前は何か？

- ①寝屋川大橋 ②放出大橋 ③今津橋 ④徳庵橋